

チェーンソー講習会

主催 林業災害防止協会



実施日

平成24年9月8日～9日

場 所

飛騨高山高等学校

対 象

希望者対象

大径木等伐木造材作業者 講習会



【実技】

前日に伐木作業やチェーンソーに関する講義を受けました。今回は林業に長年従事している森のプロフェッショナルからチェーンソーの取り扱い、手入れ、安全の確保、伐木の方法について実践講習を受けました。

チェーンソーの手入れ（目立て）



歯の凸凹を均一にする作業を“目立て”といいます。

一回も余分に削れないため、慎重に削る回数位置や角度を確認しながら作業します。



また手入れを怠ると制御が困難になるため、安全に作業を行うためにも手入れが大切であることを学びました。

玉切りの様子



最初は騒音や振動などチェーンソーの迫力に圧倒されていましたが、講師の説明を受けて扱い方を覚えると次々と伐木していました。

立木を伐木する様子

